

## ミニ講演会のお知らせ

「旅順児童教育後援会」から始まった当後援会は、NPO法人に形を変えながらも、発足当初の「理念」一筋に、日中の小学生交流を促進してまいりました。いままで後援会を陰で支えてこられた会員の皆様の思い出多き人生のストーリーを、ぜひとも伺わせていただく機会を作り、本会の会員の記録に残したいと考えました。

方法としては、まずお一人ずつ、小さな講演会の形でお話をしていただき、その様子をビデオに録画させていただきます。お話は追ってテープ起こしをし、ある程度人数がまとまった段階で、もし可能であれば資金を募り、「わが人生と旅順（仮称）」というような本にまとめて出版し、後世に残していきたいと思っております。また、一方で、後援会 HP に掲載させていただくことも考えております。ぜひ、お一人でも多くの会員の方々のご参加をお願い申し上げます。

### ◆ミニ後援会開催予定

4月開始とし、2010年度の役員の方々からはじめさせていただきます。開催予定は以下のとおりです。参加無料ですので、ぜひみなさまお誘いあわせのうえご出席ください。同封の返信ハガキにお名前と出席日を記して、切手を貼らずにそのまま投函してください。（返信ハガキは、事務所経費節約のため、料金後納扱いとさせていただきます。）

<b>開講日</b> ：4月7日（木）板倉哲郎氏 4月14日（木）樋口濟氏 4月21日（木）大倉孝三氏 5月19日（木）佐藤 益躬氏 5月26日（木）坂本千代子氏 *6月からは毎週木曜日の予定 （講師未定、希望者募集中）	<b>場所</b> ：ウインズ出版株式会社社内会議室（毎回、同じ場所と同じ時間です） （港区浜松町1-10-11 浜松町 OS ビル6階） <b>交通</b> ：JR山手線「浜松町」から徒歩5分 または 東京メトロ大江戸線「大門」から徒歩2分 （地図を FAX 送信しますので、返信ハガキにご希望をお書きください） <b>当日連絡先</b> ：榊原淳子専務理事 （ウインズ出版株式会社直通電話 03-5776-5072）
--	--

### ◆講師募集

後援会活動に会員として参加されているみなさまによる体験を語る会です。旅順で生まれたり、幼少期や青春時代を過ごされたご経験や、帰国後の体験、携わった仕事のことや、趣味のこと、なんでも結構です。次世代へのメッセージなども大歓迎です。お話の時間は自由ですが、質疑応答も含め、約2時間内をお願いします。

講師としてお話いただける方は、同封の返信ハガキに、ご希望日等をご記入の上、ポストにそのまま投函してください。ご希望内容を自由にお書きいただき、事務局宛て（FAX:03-3763-7513）に送信していただいても結構です。参加費は無料です。お申し込み、お問い合わせは、「日中児童の友好交流後援会事務局江原」までお願いします。電話：03-3763-7512（不在時は留守電にお名前と電話番号を録音してください）、または、FAX: 03-3763-7513、電子メール:jpchjido@crest.ocn.ne.jp お願いします。

## 旅順口区政府からの慰問状

このたびの東北・関東大地震発生の翌日、旅順口区政府熊博力書記と恵凱区長連名による慰問状がメール添付ファイルにて、旅順口区経済合作局から板倉哲郎様、大倉孝三様のお二人宛てに送信されてまいりました。ここに板倉様のご許可をいただき、誌上にて会員の皆様にご紹介させていただきます。

### 慰問状

尊敬する板倉哲郎様：

昨日のテレビニュースで、日本の東北地区でM8.8級の大地震が起り、被害甚大とのこと。私は謹んで旅順口区の市民全体を代表し、心より慰問の意を表したいと申し上げます。地震発生後、旅順口区の人民は日本の友人の皆様の安否を非常に心配し、皆様方とご家族は無事に地震を乗り越えるように祈念いたします。

今後が大変とは存しますが、このうえはご被害の軽微なることと、すみやかなご復興をひたすらお祈り申し上げます。

私共も、できる限りのお手伝いをさせていただき所存でございますので、どうか何なりとお申し付けください。

まずはとり急ぎ、お見舞い申し上げます。

大連市旅順口区委員会書記  
大連市旅順口区人民政府区長  
二〇一一年三月十二日

## 編集後記

日中間の児童交流史上かつてない、唯一無二のすばらしい活動を発足させ、20年もの長きにわたり継続発展されてこられた、旅順に縁のある皆様の活動に対し、深く感動している私たちです。微力ではございますが、なんとかこのすばらしい活動のお手伝いをさせていただこうと、このたび馳せ参じました。果たしてどのくらいお役にたつかわかりませんが、諸先輩方の中友好関係への思いと理念を、なんとかして引き継いでいきたいと思っております。また併せて、日中の歴史の狭間を生きた皆様の足跡を残す活動も開始させていただこうと思っております。何卒ご指導ご鞭撻の程よろしく願い申し上げます。（漣）

# 白玉

会報名「白玉」の由来:白玉山は旅順の街のほぼ中央にある標高124メートルの山で山頂に66.8メートルの白玉山塔が立っています。旅順を象徴する山です。

## 理事長交代挨拶

### ◆名誉理事長 板倉哲郎

先般ご案内したとおり、昨年12月25日に開催された臨時総会にて、満場一致で役員交代が行われました。新理事長は、昨年上海万博日本政府館館長を務められた江原規由氏です。江原氏はJETRO大連事務所設立の初代所長として大連に6年半住まわれた際、旅順口区政府より川畑文憲氏の次に日本人名誉市民の称号を授与された方で、旅順をこよなく愛する方です。江原氏を中心とする新たな役員の方々には、私たちが力を合わせて続けてきた日中児童の交流活動を安心してバトンタッチできる方々だと思います。力強い新たなバッテリーを得た本後援会へ、会員の皆様のますますのご支援をお願い申し上げます。



### ◆理事長 江原規由

このたび、輝かしい歴史ある「特定非営利活動法人日中児童の友好交流後援会」の大役をお引き受けすることになりました。20年間という長きにわたり会員の皆様が真心をこめて継続発展させてこられた団体と理解しております。微力ではございますが、若い方々と力を合わせ、この理念気高い歴史をもった日中間の児童の交流活動を支援していきたいと話合っております。

日中関係は世界の中でも最も重要な2国間関係の一つです。昨年開催された上海万博の最終日、閉幕式のステージに中国の小学生一人ひとりが、それぞれの国の館長と手を繋いで、一緒に歌を歌いながらダンスをする一幕がありました。子どもたちの手は平和の象徴だ、と、強く思いました。時が流れ、本格的に全面開放になった旅順と、ますます多くの子どもたちが交流できるよう、そのお手伝いが少しでもできればいいと願っています。

会員の諸姉諸兄におかれましては、ますますのご指導、ご鞭撻を賜りたく、何卒よろしく願い申し上げます。

## 東日本大震災見舞

2011年3月11日（金）に東北・関東地方および近隣諸地域を襲った大地震および津波の災害で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます

## 臨時総会および第3回理事会報告

特定非営利活動法人日中児童の友好交流後援会の臨時総会は、2010年12月25日（土）に、千駄ヶ谷の津田ホール内2階会議室において開催されました。総会員数229名のうち、出席者数120名（内、表決委任者数98名）の審議の結果、現在の理事全員が辞任し、以下の役員を選任する提案がなされました。審議の結果、異議なく満場一致をもって承認されたことを報告します。

また、臨時総会に引き続いて開催された新役員による第3回理事会の結果、理事長に江原規由氏、副理事長に成川育代氏、専務理事に榊原淳子氏の役員選出があり、全員一致で決定されました。また、前役員全員の方々を「名誉理事」に、また板倉哲郎氏を「名誉理事長」におなりいただく提案があり、同じく全員一致で決定しました。

## 通常総会のお知らせ

特定非営利活動法人日中児童の友好交流後援会の2011年度 日時：2011年5月14日（土）13時30分～15時00分  
通常総会は、以下のとおり開催する予定です。皆様のご参加を 場所：東京文化会館中会議室  
お待ちしております。 （JR山手線上野駅公園口前 楽屋入口より入る）

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
理事	江原規由	新任	理事	肖輝	新任
理事	奥野竜太郎	新任	理事	富樫史生	新
理事	勝尾 修	新任	理事	成川育代	新任
理事	神崎龍志	新任	理事	Lu Yongling	新任
理事	榊原淳子	新任	監事	森 豊吉	新任
理事	佐藤由巳子	新任	事務局長	江原孔江	新任

## 2010 年度文通活動報告

本年度も財団法人平和中島財団様より助成金をいただき、文通事業を実施することができました。今年度の小学生の参加状況は以下のとおりです。

中学生については、かねてより港区立青山中学校と庄河市第5中学との文通活動を行ってまいりました。しかし、庄河市第5中学(分校)が庄河市中学(本校)に合併となり、分校は終了したとのことで、本校に通うようになった文通相手の生徒がわからなくなってしまった、とのことで、今年度は成立しませんでした。

文通活動は、フレンドニュース第30号(2010年12月25日発行)にも掲載されているとおり、文通している児童たちだけでなく、担当の教員や学校全体に、大きな感動を生む活動です。学校関係者や翻訳者等、たくさんのボランティアの皆様方に支えられながら実施しています。いままで継続してこられた理事の方々の細かなお心配りとご苦労に対し、謹んで敬意を払わせていただくとともに、改めて、継続させていただく責任の重さに身の引き締まる思いです。

来年度も、文通活動と訪日団の事業実施のための助成金申請をし、財団法人平和中島財団様より助成決定の通知がありました。すでに各小学校や中学校に、来年度の参加数調査票を配布し、順調に回収しております。ご担当の先生方からは、大変楽しみにしています、とのお言葉も書かれています。

会員の皆様方の引き続きのご支援とご協力を、何卒よろしくお願ひ申し上げる次第でございます。

### 2010 年度 文通活動参加児童数 (2010.3.24)

日本側の学校・人数	4年	5年	中国側の学校・人数	4年	5年
東町小学校	10	6	旅順九三小学	24	58
鷹番小学校	14	52	旅順九三小学		
三光小学校	20	26	水師営中心小学	20	26
上一色南小学校	0	59	実験小学	0	59
御田小学校	54	42	站前小学	54	42
鷹番小学校	67	34	実験学校	67	34
合計(小学生)	165	219	合計(小学生)	165	219
合計	384		合計	384	

### 来年度の文通相手校名(予定)

- ① 旅順九三小学と港区立三光小学校・港区立東町小学校・目黒区立鷹番小学校
- ② 站前小学と 港区立御田小学校
- ③ 大連実験学校と目黒区立鷹番小学校
- ④ 大連実験小学と江戸川区立上一色南小学校
- ⑤ 青山中学と旅順の中学校(予定)

## 今年の中国児童訪日団の予定

2009年度以来、すでに2年間、訪日団の受入ができませんでした。しかし、いよいよ今年5月に旅順九三小学校の児童6名(小学6年生5名、中学1年生1名:全員女子)が劉先生に引率されて来日します。送迎や都内見学等、受入活動のボランティアを募集しています。お付き添いいただける方は、ぜひ事務局までご連絡いただきたくお願ひします。

### 来日日程

- 5月 8日(日) 来日
- 5月 9日(月) 友好校訪問
- 5月 10日(火)～11日(水) 目黒区立鷹番小学校訪問および児童宅ホームステイ
- 5月 12日(木) 社会見学
- 5月 13日(金) 帰国

## 2010 年度寄付者一覧 (2010年4月1日から2011年3月23日)(敬称略)

今年度も後援会へご寄付いただき、どうもありがとうございました。(郵便振替用紙分のみ)

102,000 円	江原 規由	江原 孔江	
100,000 円	遠藤 節子		
50,000 円	成川 育代		
30,000 円	坂本 千代子		
27,000 円	榊原淳子		
20,000 円	早川 満彦		
12,000 円	森 豊吉		
10,000 円	植木 延壽	香山 馨根	神崎 龍志
	小林 智恵子	小林 守	福島 勤
7,000 円	板倉 哲郎	井町 正	上条 啓一
	木俣 順子	佐藤 由巳子	清水 豊子
	杉原 葉子	藤崎 裕	古森 勲
	宮川 珠子	山崎 行造	渡辺 厚子
5,000 円	井上 哲	鎌田 俊夫	
3,800 円	前役員一同		
3,000 円	市川 次良	大倉 孝三	高橋 久也
2,000 円	浅野 紀代子	東 日出男	粟屋 行義
	池田 敏行	今川 礼子	岩崎 寿美子
	大川 信男	落合 真弓	甲斐 尚子
	勝尾 修	川熊 滋夫	川村 嘉夫
	昆野 エイ	坂井 浩子	白土 由子
	菅原 由倫子	鈴木 春雄	高祖 年男
	竹内 玲子	谷 謙次郎	田村 佳子
	丹 直清	富樫 史生	中澤 京子
	中村 清	羽柴 達	原田 隆子
	広瀬 佐栄子	福海 友子	二木 亮
	村田 邦久	村田 康代	宮川 真澄
	安田 照夫	吉留 清子	渡部 正巳
1,000 円	麻生 昭	大倉 晃	
790 円	曹 艶		
<b>寄付総額</b>	<b>684,590 円</b>		

## 退会者一覧 (振替用紙および通常総会、臨時総会時の返信はがき記載分)(敬称略)

- 阿形八重子
- 井上哲
- 印藤敬三
- 花田正男
- 原田隆子
- 高橋カヅ子
- 山口郁美
- 市丸節子
- 篠 重彦
- 小林久子
- 小脇隆之
- 田中みそぎ
- 部正巳
- 内海のぶ子
- 白土由子
- 福井和子
- 二木一男
- 米山 惇

## 2010 年度新入会員一覧 (2010年4月1日から2011年3月23日)(敬称略)

- 奥野竜太郎
- 勝尾 修
- 神崎 龍志
- 榊原淳子
- 佐藤由巳子
- 肖 輝
- 富樫史生
- 成川育代
- 森 豊吉
- 森 百合子
- 常 林
- 王 丹
- Yongling、LU